

環境まちづくり委員会 送付7-25

千代田区内にキャッチボール広場の設置を求める陳情書

受付年月日 令和7年9月19日

陳 情 者	提 出 者	1 名
	署 名 者	37名（令和7年9月19日受付）
	計	38名

2025年 9月 19日

件名:千代田区内にキャッチボール広場の設置を求める陳情書

陳情者 住所:

氏名:

電話:

以下37 名

陳情趣旨

私は区内の少年野球チームに所属している子どもの保護者です。

子どもは野球が大好きで、チームの練習にも欠かさず参加しています。大会を控えてもっと上手になりたいと練習に励んでいます。監督からは「チームの練習だけでなく家でも素振りやキャッチボールだけでも毎日やるのが大事」と言われています。しかし、自宅の近くで練習するところがありません。先日、子どもが夫と区内の公園でキャッチボールの練習をしていると、近所の方から激しく注意をされ、子どもはショックを受け、恐怖心が残ってしまいました。

子どもが平日に練習したくても区内では難しいです。キャッチボールをやって良い公園はありますが、麹町区域に限られ、しかもやわらかいボールでないとだめなうえ、平日1日午後2時～4時など、現実的ではない日程と時間帯になっています。調べたところ、文京区や中央区や新宿区、港区など千代田区周辺の区ではすべて軟式ボールも使えるキャッチボール専用の場所があります。なぜ、千代田区だけ無いのでしょうか。

千代田区でも作れないかと考えていた矢先、先日、区議会の地域文教委員会で神田橋公園にあった建物が解体され、あらたに公園が整備されることを知りました。また、和泉小学校が隣の和泉公園と場所を交換して建替えられることも聞いています。

ぜひ、こうした公園整備の機会を活用してキャッチボール専用の場所を整備していただきたいです。区内には少年野球チームが7チームあります。子どもたちや保護者の共通の願いではないでしょうか。

以下、みなさまをお願いします。

陳情事項

- 1 子どもたちの意見を聞き、神田橋公園の整備や和泉公園の整備などこうした機会を活用してキャッチボール専用の広場を整備すること。
- 2 いまおこなわれている遊び場事業でキャッチボールができる時間帯を設けること。

